



車道

歩道の
車両
乗入れ部

建築の外構

広場・公園
の車両
乗入れ部



天然石舗装の目地材

散水後数時間で
硬式野球ボールと
同等の硬さを実現！

SOLID
サンド
目地材

目地
Plus

天然石舗装用
目地砂
特許取得済

早く

固まる

後処理が楽

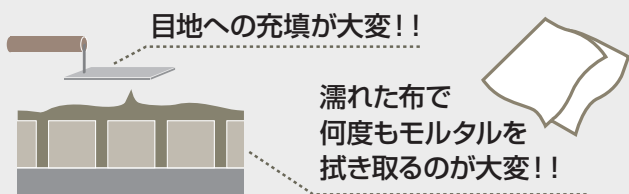
散水のみで短時間固化

樹脂系固化材により白華が出づらい

モルタル充填より後処理が容易

施工手間低減を実現！！

従来の天然石舗装の目地（モルタル使用）



SOLID サンド目地 Plus の場合

- 目地に 掃き込むだけ！
- 布で拭き取る 必要なし！
- 水を散布するだけで固化！
- 短時間で 交通開放可能！

SOLID

サンド

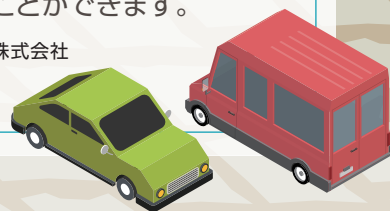
ブロック目地

目地Plus

天然石舗装用
目地砂
特許取得済

- 乗用車・小型車乗入れ部に適用可能
- 目地充填後に、散水することで硬化します。
- 施工後のモルタルのふき取りがありません。
- 目地からの雑草を防止することができます。

※SOLID サンドは、秩父コンクリート工業株式会社の登録商標です。(特許取得済)



施工方法

※ 施工写真はあくまで施工手順を示したものととなります。

1

天然石舗装材の敷設

通常通りに施工してください。SOLID サンド目地Plusは、乗用車や小型車両が乗り入れる天然石舗装に適用できます。

2

SOLID サンド目地Plusの充填

一般的な目地砂(珪砂など)と同じように、乾燥したSOLID サンド目地Plusをデッキブラシで充填してください。

注意
事項

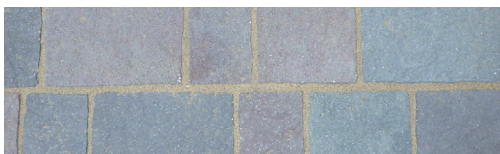
SOLID サンド目地Plusは1箇所ではなく、施工範囲全般的に散布し、デッキブラシで材料分離が生じないように目地に充填してください。舗装範囲外に目地材が飛散して硬化しないように、周辺は予めマスキングシート等で養生してください。



3

舗装表面のSOLID サンド目地Plusの掃き取り

舗装表面にSOLID サンド目地Plusが残らないよう、フロアブラシ等できれいに掃き取ってください。



4

散 水

舗装表面に、水道につないだホースの散水ノズルで水圧を弱くし、シャワー状に目地材表面から泡が出るまで、たっぷりと散水してください。

注意
事項

散水により砂表面に皮膜が形成されます。散水量が少なかったり、散水を2度に分けると水が下層に浸透出来なくなり砂の硬化不良に繋がります。ジョーロでの散水も同様に水不足となるため、必ず水道にホースを繋ぎ、シャワー状にした散水ノズルで砂表面から白い泡が出るまで散水してください。



SOLID サンド目地Plus1袋(20kg)当りの標準的使用量(目安)

荷 姿

20kg/袋



天然石の形状 L×W×H(mm) (目地幅は10mm)	施工面積の目安(㎡/袋)
90×90×90(ピンコロ)	0.7
300×150×60	0.8
300×300×60	1.0



取扱注意事項

- SOLID サンドはモルタルではありませんので、モルタルまでの硬さにはなりません。
- SOLID サンドがブロック表面に残った状態で散水すると、舗装材の表面で硬化してしまいます。
- 雨天時には施工しないでください。(散水後の降雨については問題ありません。)
- 舗装材の表面が濡れている場合には、よく乾燥させてから施工してください。
- 排水溝に流れたSOLID サンドは回収して、所定の方法で廃棄してください。
- 雨水が屋根等から落ちる場所では使用しないでください。
- 斜面での使用時は、勾配最下部で敷砂層と目地が水浸しないよう、側溝などに穴をあけて、敷砂層から排水する措置が必要になります。
- 天然石などで敷砂層に空練りモルタルやモルタルを使用する場合、一定面積ごとにコア穴をあけて碎石を詰めて、下層の碎石路盤に水が抜ける排水対策を講じてください。
- 保管の際には水で濡れる場所や多湿の場所を避けて、屋内で保管してください。
- 取り扱いの際はマスクや保護メガネ、手袋等の保護具を使用してください。

販売店



秩父コンクリート工業株式会社

CHICHIBU CONCRETE INDUSTRY CO.,LTD.

<https://www.chichicon.co.jp>



本 社 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号 TEL: 03-3844-5062
埼玉オフィス 〒369-1108 埼玉県深谷市田中328番地 TEL: 048-501-7803
工 場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号 TEL: 048-521-2161

TP 2025-01-500